

サポート情報記事

Smart Search で検索アプリ ページを作成する方法



免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、**Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia)** を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、<https://vitextra.com> からアクセスできる **Vitextra** を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要	4
アプリ ページを作成する	4
ページの名前を付けて構成する	5
サイトの検索結果ページとして設定する	6
事前に用意した検索へのリンク	7
ページをナビゲーションに追加する	9

概要

単一アプリ ページは、セクションや他の Web パーツを含まず、1 つの Web パーツをページの全幅に表示するモダンな SharePoint ページです。検索の場合、専用のすっきりした検索ページを作成する最も手軽な方法です。検索ボックス、タブ、フィルター、検索結果がページ全体を占めるため、レイアウトを調整する必要がありません。

この記事では、**Vitextra Smart Search** を使用してこのようなページを作成する方法、それをサイトの検索結果ページとして設定する方法、そして事前に用意したクエリをワンクリックで開けるようにリンクする方法について説明します。

メモ

単一アプリ ページは、SharePoint のモダン エクスペリエンスでのみ利用できます。クラシック ページはアプリ ページをサポートしていません。たとえば検索の横にバナーやクイック リンクなど、他の Web パーツも含む検索ページが必要な場合は、[KB10058. Smart Search でカスタム検索結果ページを作成するの説明](#)に従って、通常のページを作成してください。

開始する前に、次の点を確認してください。

- **Smart Search** パッケージがテナントのアプリ カタログに展開されており、サイトで利用できること。
- サイトでページを作成するアクセス許可があること (通常、サイトのメンバーと所有者にはあります)。

ヒント

Smart Search がまだサイトで利用できない場合は、先に展開してください。[KB10035. クラウド ベースの製品のインストールを参照してください。](#)

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

アプリ ページを作成する

- 1 検索ページを作成する SharePoint サイトを開きます。
- 2 サイトのホーム ページで **New → Page** (新規 → ページ) を選択します。歯車アイ

コンをクリックして **Site contents** (サイトの内容) を開き、そこで **New → Page** を選択することもできます。

3 開いたパネルで **Apps** (アプリ) タブに切り替え、**Smart Search** を選択します。

4 **Create page** (ページの作成) をクリックします。

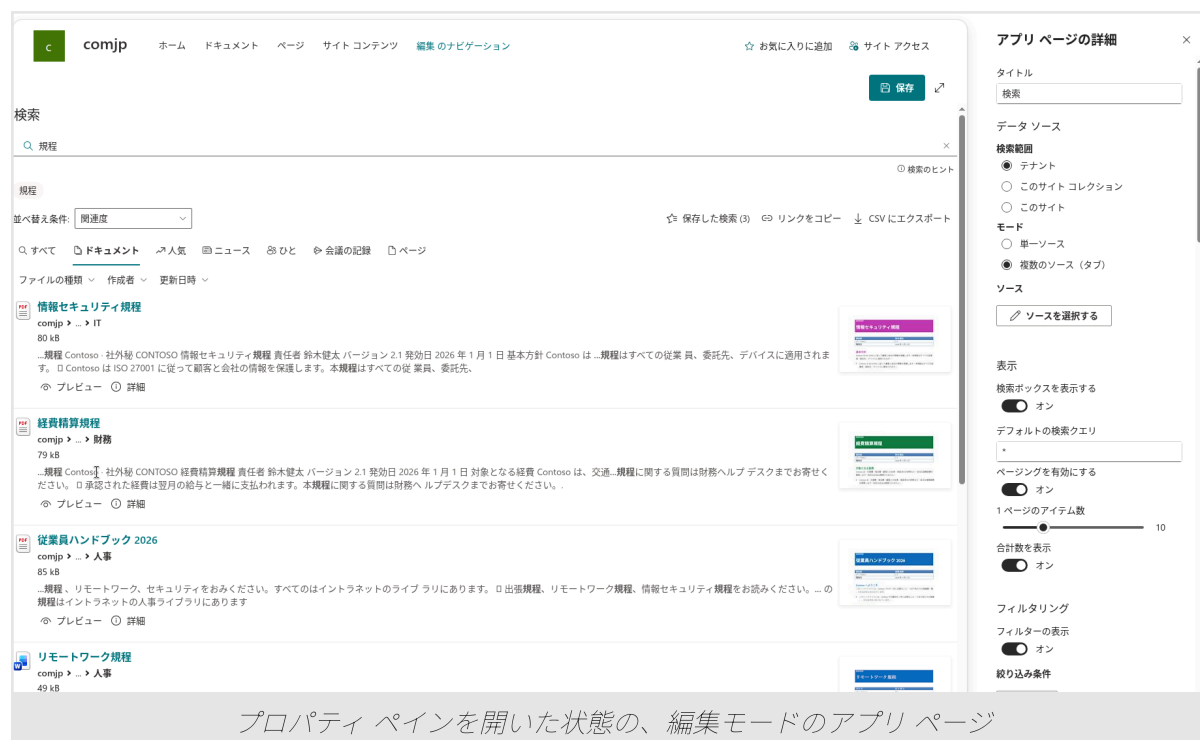


新しいページが作成され、既定の設定で構成された **Smart Search** がすでに配置された状態で、編集モードで開きます。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

ページの名前を付けて構成する

- 1 ページのタイトルを入力します (例: **Search** や **Intranet Search**)。タイトルは必須で、ページのファイル名としても使用されるため、短いタイトルにすると短いアドレスになります。
- 2 **Web** パーツのプロパティ ペインを開いて設定を調整します。サイト全体の検索ページの場合、次の設定から始めるとよいでしょう。
- 3 **Save** (保存) (または **Publish** (発行)) をクリックして、ページをユーザーが利用できるようにします。



後で設定を変更するには、ページを開いて **Edit (編集)** をクリックし、もう一度プロパティ ペインを開きます。

ヒント

表示するタブとその順序を選択するには、[KB10224. 単一ソースと複数ソース \(タブ\): Smart Search の検索モードの選択](#)を参照してください。各検索結果に表示する内容を決めるには、[KB10225. Smart Search で検索結果の外観をカスタマイズする方法](#)を参照してください。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

サイトの検索結果ページとして設定する

既定では、サイト上部の **SharePoint** 検索ボックスに入力したクエリは、組み込みの **Microsoft Search** の検索結果を開きます。これらのクエリを、新しく作成したページに送るように設定できます。

- 1 **Site settings** (サイトの設定) に移動し、**Site Collection Administration** (サイト コレクションの管理) の下にある **Search Settings** (検索設定) を選択します。
- 2 **Results page URL** (結果ページの URL) フィールドに、アプリ ページのサーバー相対アドレスを入力します (例: </sites/intranet/SitePages/>

Search.aspx)。

3 設定を保存します。変更が適用されるまでに最大 5 分かかることがあります。

SharePoint は、アドレスの **q** パラメーターで検索結果ページにクエリを渡し、Smart Search はそれを自動的に取得します。ユーザーがサイト ヘッダーでクエリを入力すると、結果がすでに表示された状態でお客様のページに移動します。

メモ

Results page URL の設定はサイト コレクションごとに構成され、サイト コレクション管理者の権限が必要です。この設定のスクリーンショット付きの手順については、[KB10058. Smart Search でカスタム検索結果ページを作成する](#)を参照してください。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

事前に用意した検索へのリンク

Smart Search は状態をページのアドレスに保持するため、あらゆる検索をリンクにできます。

パラメーター	意味	例
q	検索クエリ	q=travel%20policy
source	開くタブ (Multiple Sources モードの場合)	source=documents
p	検索結果のページ	p=2

たとえば、次のリンクは、**Documents** タブでクエリ *travel policy* を指定して検索ページを開きます。

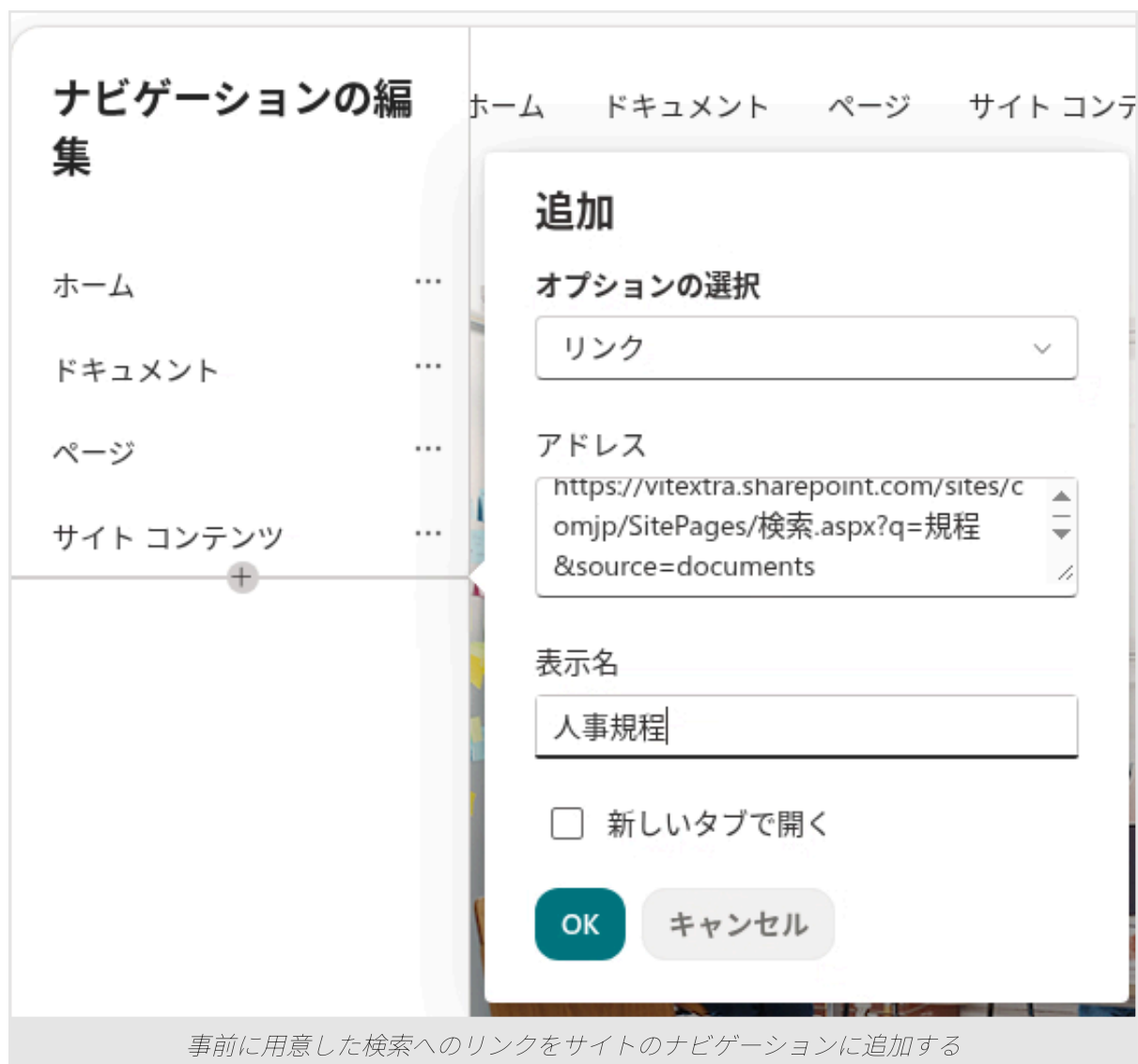
**/sites/intranet/SitePages/Search.aspx?
q=travel%20policy&source=documents**

source パラメーターには、次の値を指定できます。

値	タブ
all	すべて

値	タブ
documents	ドキュメント
popular	人気
news	ニュース
people	ユーザー
video	ビデオ
meeting	会議の録画
pages	ページ
recently	最近変更された項目
pictures	画像

このようなリンクは、サイトのナビゲーション、クイック リンク、ニュース投稿、メールなどで使用できます。たとえば、すべての人事ポリシー や チームの会議の録画 などです。ブラウザーからアドレスをコピーして、現在の検索結果を同僚と共有することもできます。



警告

source パラメーターは、**Multiple Sources (Tabs)** モードでのみ、かつページ上で表示されているタブに対してのみ機能します。クエリ内のスペースや特殊文字は **URL** エンコードする必要があります。たとえば、スペースは **%20** になります。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

ページをナビゲーションに追加する

検索ページを見つけやすくするために、サイトのナビゲーションに追加します。

1 サイトのホーム ページで、ナビゲーション メニューの下にある **Edit (編集)** をク

リックします。

- 2 リンクを表示する位置の **+** 記号をクリックし、**Link** (リンク) を選択します。
- 3 アプリ ページのアドレスを貼り付け、表示名 (例: **Search**) を入力して、**OK** をクリックします。
- 4 **Save** (保存) をクリックします。